

平成22年度 第3回 府中市文化財保護審議会議事録

日時 平成22年10月1日（金）午前10時30分

場所 府中駅北第2庁舎3階会議室

出席者 田中会長、猿渡副会長、小澤委員、坂詰委員、福嶋委員以上5名

事務局 斎田文化スポーツ部長、英文化振興課長、江口副主幹、塚原文化財係長、庄司郷土資料担当主査、中山事務職員

傍聴者 なし

1 審議事項

会長 それでは審議事項（1）から事務局の説明求めます。以下、審議事項（1）から順にお願いします。

（1）ふるさと府中歴史館（仮称）について

事務局 ふるさと府中歴史館（仮称）についてですが、9月30日に耐震・改修工事が終了しまして、引き続き展示工事を行い、年明けまでには全ての工事が終了する予定です。

府中市立ふるさと府中歴史館条例（案）（資料1）については、現在総務管理課と協議中で、例規審査会にかけ最終的には議会に諮る予定で手続きを進めてまいります。次に条例案の説明をさせていただきます。

府中市立ふるさと府中歴史館は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第30条の規定に基づき、「その他の必要な教育機関を設置できる」を設置の根拠とするものです。館の名称としては「ふるさと府中歴史館」とし、「館」の語を中に設置される「文書館」についてはその名称が使用できないので現在文書室等の名称を検討中です。

6条の休館日の規定については、月曜日、年末～年始の期間と5月3日～5日の大國魂神社の例大祭の日は救護所等になるので休館日となります。以上のように全12条の条例案を作成したところです。

府中市立ふるさと府中歴史館条例施行規則（案）ですが、お手元の資料にありますように文書資料の公開等について細かく規則を作っていきたいと思えます。ご審議の程よろしく願いいたします。

会長 料金（入館料）についてはどこに書いてあるのですか。

事務局 施設の使用は無料なのであえて記していません。

会長 （展示）資料を多館から借りてきて有料で見せるのもないということですか。

事務局 そのとおりです。

委員 所管はどこになりますか。教育委員会ではないのですか。

事務局 教育委員会ではなく文化振興課文化財係になります。

委員 この問題については管理の主体が見えません。府中市立ふるさと府中歴史館条例と「公文書史料室」(仮称)の施行規則との整合性を現状に即してきちんとしておく必要があると思います。施行規則には文化財としての出土遺物類の取り扱いに関する規定が入っていません。国府関係の資料(出土遺物)にも対応できるようにしておかなければいけないと思います。文化財の保管等は本来教育委員会の管轄であるはずなので、公文書資料との関連性において国府資料(出土遺物)の貸し出し規定についても同様に行っておいたほうがよいと思います。

事務局 文化財の保護については現在教育委員会の補助執行というシステムで文化スポーツ部文化振興課が行っています。教育委員会から権限の委任を受けております。

委員 事業に対しての整理も必要かと思います。条文には行う事業の中に「歴史」の他に「民俗」、「自然」とありますがこれは必要なのでしょうか。

事務局 実際の展示の中でくらやみ祭の映像コーナーやパネルがありますし、郷土かるたにも府中の祭や民俗、自然の解説が含まれているためです。

委員 文書館は現状で公文書を保管しておくための置場がないということで設置する暫定的な施設、保管場所なののでしょうか。

事務局 歴史館は展示施設としての機能の他、文書館の機能も併設するものです。

委員 古代の国府だけではなく中世の府中(国府)や近世の府中宿についてはどのように扱うのでしょうか。府中の歴史については古代の国府に限定しないほうがよいと思います。

会長 施行規則は国府と文書館を同じ項目で作ったほうがよいのではないのでしょうか。

事務局 資料の貸し出しについては、公文書と展示遺物とは別に考えています。遺物の貸し出しは今までどおり行います。

委員 公文書は全て保存するのですか。

事務局 歴史的に重要な公文書に限ります。歴史史料として選別されたもので、市政情報公開等とは目的が異なります。

事務局 次に1階展示室のバーチャルツアーリングのことについて諮りします(資料2参照)。このコーナーは発掘調査の成果に基づき、奈良時代前半頃の国府のまちを復元したイメージです。今月中にまとめていきたいので、改めてご意見をお伺いしたくよろしくお願い致します。

2 報告事項

(1) 白糸台掩体壕の保存・整備・活用について

事務局 9月27付で調布飛行場の掩体壕を保存する会（以下「保存する会」）より「掩体壕保存整備と教科書による平和教育等に関する要望」が市長、教育長宛に提出されていますのでここに報告します（資料3）。この要望書は教育長に直接手渡されたものです。

来年度の小学校6年生の社会科教科書に府中市の白糸台掩体壕が掲載されました。本要望書は学校教育との連携も含めたもので、資料3にあるとおり4点あります。その内容は「来年度からでもすぐに本格的な保存整備工事をすすめてもらいたい、市民と協力して学校教師を対象とした学習会等の地域の歴史と平和学習に活用してもらいたい、平和教育の一環として副読本を作成してほしい、東京都や近隣市と飛行場関係の戦争遺跡について情報交流を深めてもらいたい等」とのことです。

以降、府中市としては、当初は今年度に工事着手の予定でしたが、来年度に見送りが決まっています。整備するには少なくとも3～4千万円は必要となりますが、本格的な保存整備工事は難しいという現状です。予算をかけない方法も検討しているところです。市としては地域のみなさんも含めて学校教育と連携しながら検討していくこと、調布飛行場に関係する東京都や三鷹、調布市とも連携をすすめていく予定です。現地は現状では柵をして立ち入れない状況です。

会長 「保存する会」の要望書の内容についてはどこで検討するのですか。

事務局 文化財係と学校教育で検討します。

保存する会の人子ども頃掩体壕を造ったなど戦争体験をしているということもあって、ぜひ整備して平和学習の教材として活用してもらいたいということをおっしゃっています。

委員 学校の先生方に府中の歴史や文化財のことを知ってもらうことは必要だと思います。先生方には府中のことをよく知った上で児童・生徒の指導にあたってもらいたいと思います。

委員 教師も府中市の諸々のことを知った上でないと指導はできないでしょう。

会長 「保存する会」の方も市に対してただ要望するだけでなく、自らも参加、協力してもらいたいと思います。

委員 要望書の中に引用されている新聞記事は、戦争遺跡について紹介するつもりで書いたものです。府中市全体の問題として取り上げてもらいたいし、市が戦争遺跡の保存に前向きだということをお願いしたかったのです。

委員 この頃の学校の先生はモノに対する知識に欠けているのではないかと思います。土地の歴史を知らない先生は子どもたちに教えられないと思います。

委員 副読本の作成ということについては、最近、府中市では小学校の副読本に川崎平右衛門とムサシノキスゲの記述が追加されました。白糸台掩体壕のためだけに1冊の副読本を作るのは難しいと思います。

(2) 武蔵国府関連遺跡・JR府中本町駅前地区(仮称)の発掘調査について。
事務局 武蔵国府関連遺跡・JR府中本町駅前地区(仮称)は現在発掘調査が終了し埋め戻して保存いたします。市の用地課とともに正式に土地所有者と土地買収のための事務手続きを進めてまいります。これから保存・整備・活用計画を策定していきますが、来年度はまだ具体的には決まっていますが基本構想を策定する予定です。また簡易な看板の設置などを行っていきたいと考えております。なお本遺跡については今年度開催される「武蔵府中歴史まつり 2010」などでPRしていく予定です。

会長 府中御殿は国史跡に含まれるのですか。

事務局 指定内容は古代の国司の館で国府の追加指定となりますが、指定範囲は府中御殿の範囲と重なります。

委員 遺跡は埋め戻すということですが、再び掘り起こすことはあるのですか。

事務局 再び掘り起こすことはありません。埋め戻して保存するのですが、遺構はそのままでは湿度が高くなって黴が生えたり劣化してくるのでそのまま見せるのは難しいのです。地上に遺構の表示復元したり、形取りしたものを展示するようになります。

(3) ふるさと再発見！武蔵府中歴史まつり 2010 の開催について

事務局 今年度は「武蔵府中歴史まつり」として複合的にイベントを実施して盛り上げていこうということで進めていまして、広報(本日刊行の10月1日号)で紹介しています。今後はお当地検定とか郷土の森博物館などでもこの時期に合わせたイベントを実施するなど考えています。10月29・30日の古墳まつりでは、前夜祭として古墳前で行う儀式などのパフォーマンス、楽器の演奏、古墳のライトアップなどや、「くまじい」のキャラクターを前面に出してぬりえ、アクセサリ作り、古代米を炊く体験などの催しを予定しています。11月3日には昨年同様に国司パレード隊がパレードします。今年は小学生などにも衣装を作って参加してもらい、コンテスト形式でやってもらうなどいろいろな事業を計画しています。ルミエール府中では市民フォーラムを開催します。そこでは府中の文化財や遺跡についての活用方法について検討してもらうことにしています。また、フォーリスでは特産物の販売とPRをいたします。

3 その他

(1) 次回の開催日程について

次回平成 22 年度の府中市文化財保護審議会の第 4 回です。

12月6日(月)午後4時、12月13日(月)午後1時30分を候補に調整します。